

— 情報と社会を結ぶ、これからのクライアント運用管理へ —

# SKYSEA

## Client View

スカイシー クライアント ビュー

Ver.7

### [ 技術資料 ]

# — 通信ポート —

資料をご利用の際にはWebサイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使ください

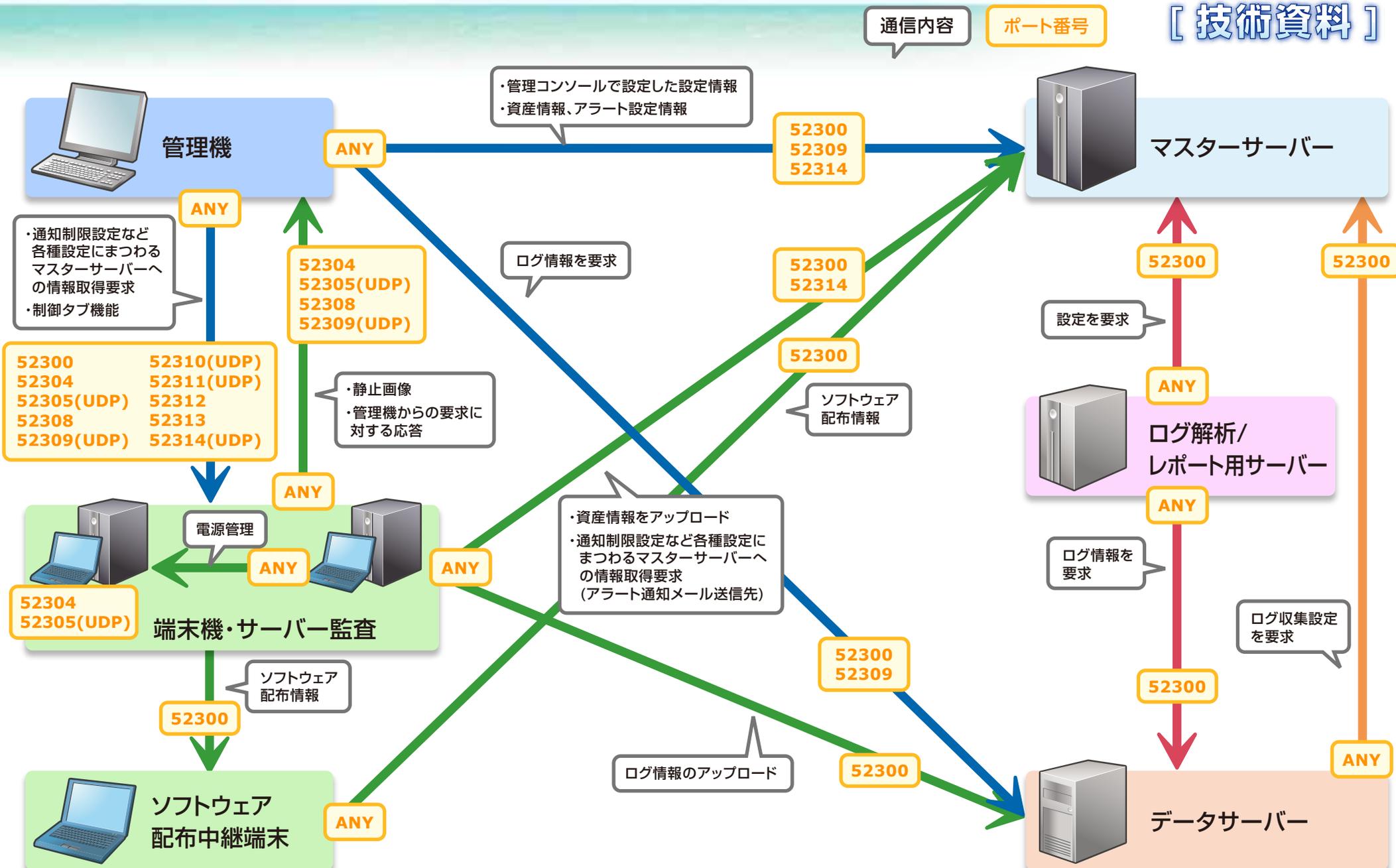
#### 資料の目的

(2012/06/25 更新)

- SKYSEA Client View Ver.7で使用するポートをご確認いただくための資料です。
- 記載内容は初期値を表しております。  
マスターサーバーのインストール時に使用ポートを変更された場合は、この限りではございません。  
その場合は7ページの注意点をご参照ください。

# 通信の流れ - 1 -

【技術資料】



# 通信の流れ -2-

通信内容

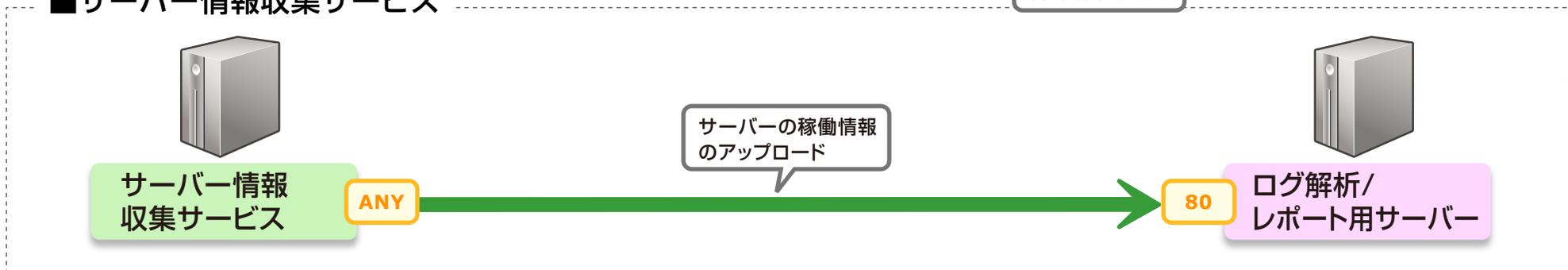
ポート番号

[ 技術資料 ]

## ■遮断ユニット



## ■サーバー情報収集サービス



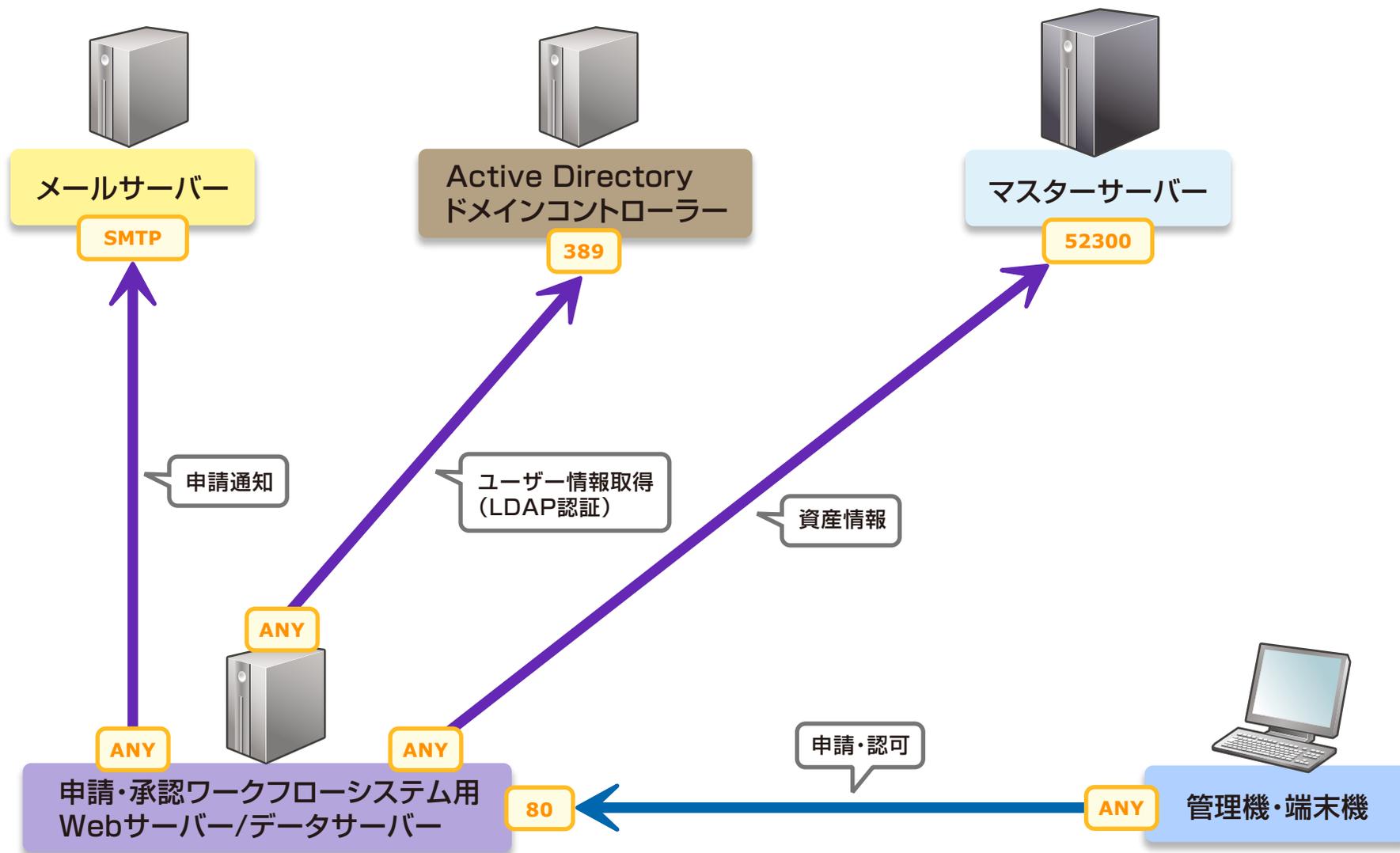
## ■マスターサーバー



# 通信の流れ -3-

通信内容

ポート番号



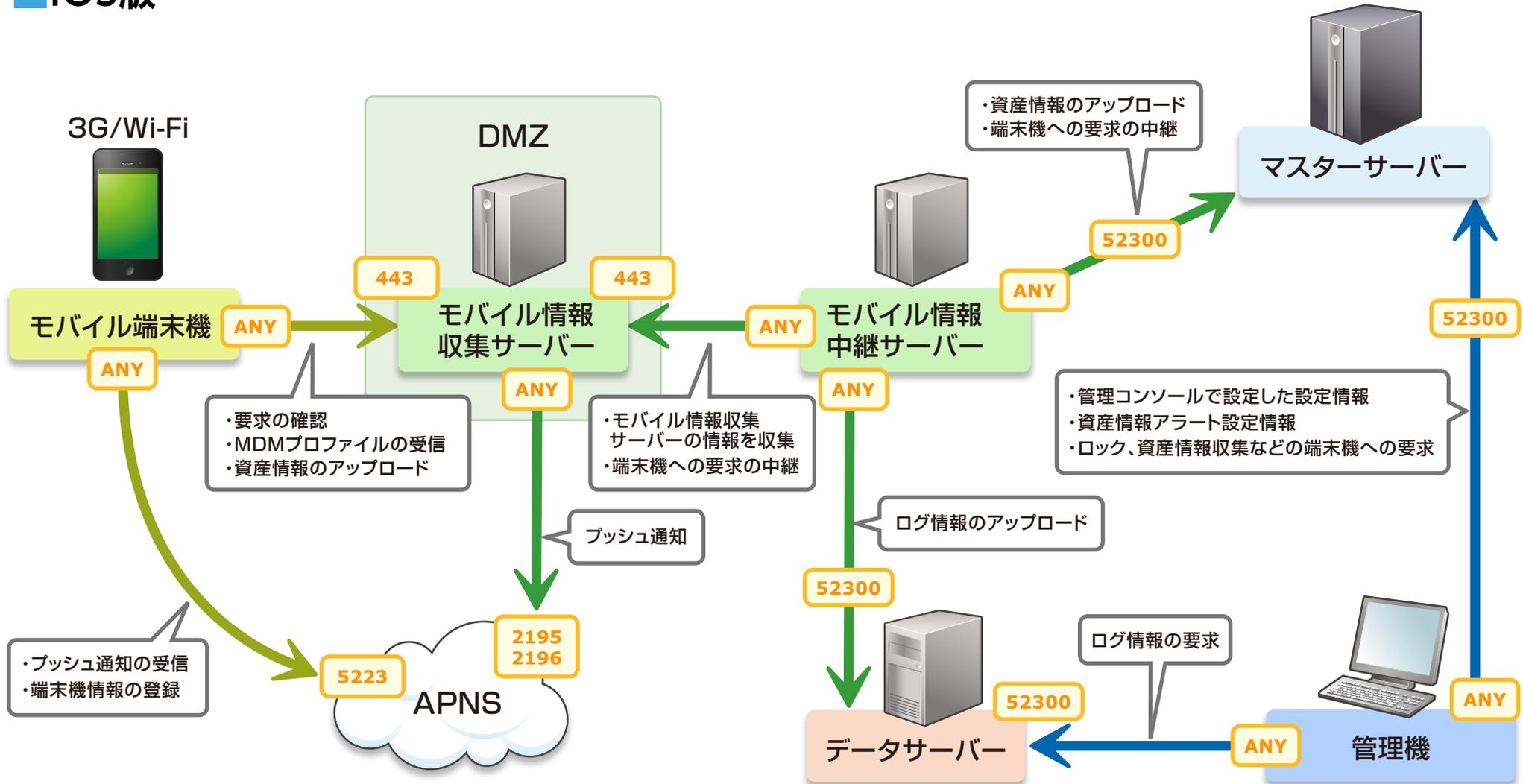
# 通信の流れ -4-

通信内容

ポート番号

[ 技術資料 ]

## ■iOS版



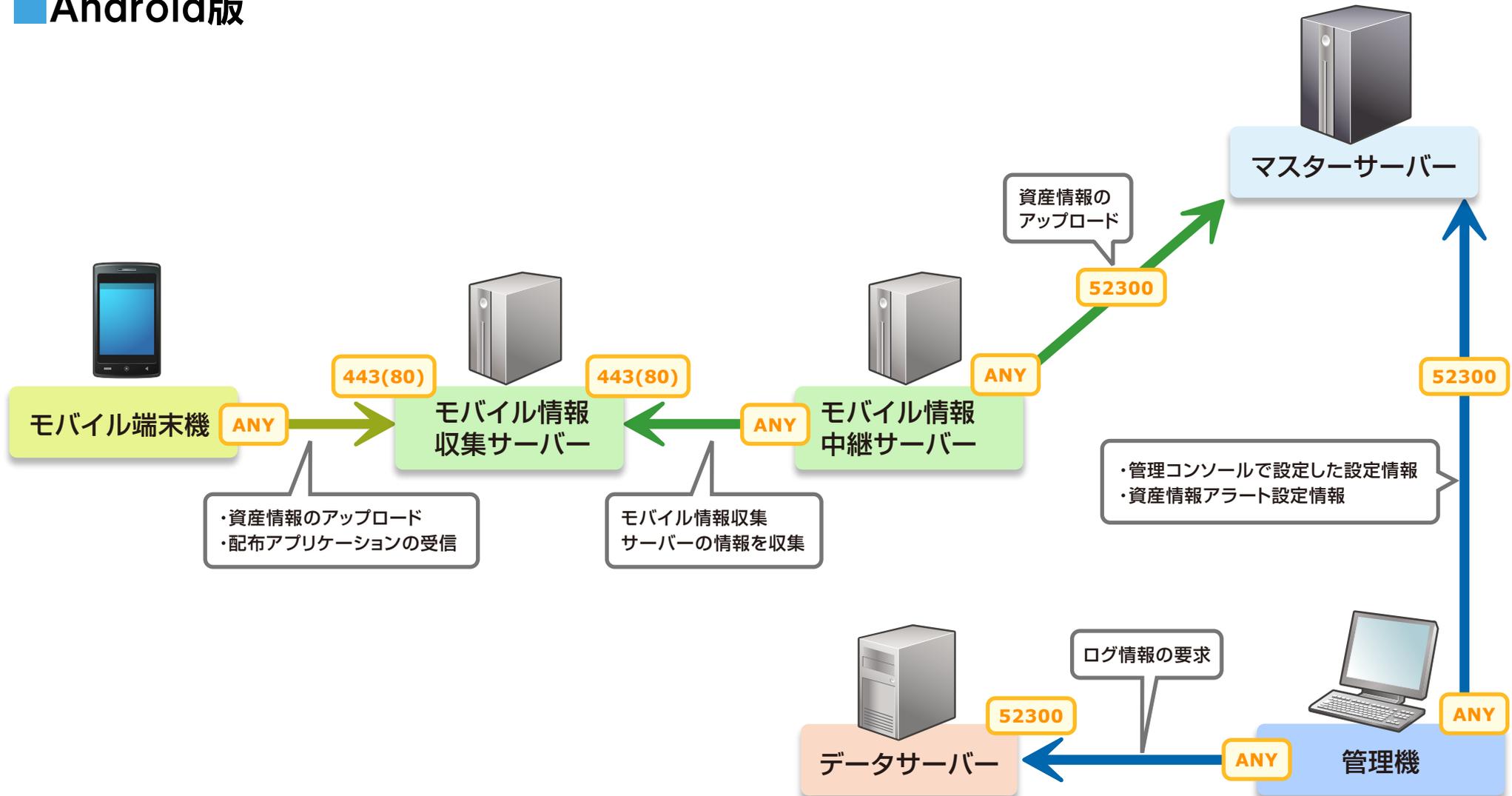
# 通信の流れ -5-

通信内容

ポート番号

[ 技術資料 ]

## Android版





[ 技術資料 ]

# 使用ポート一覧

| 項目 | 通信ポート                            |   |
|----|----------------------------------|---|
| 1  | TCP 52300                        | SKYSEA Client View の<br>各機能で使用  |
| 2  | TCP 52304                        |   |
| 3  | UDP 52305                        |   |
| 4  | TCP 52308                        |   |
| 5  | TCP 52309                        |   |
| 6  | UDP 52309                        |   |
| 7  | UDP 52310                        |   |
| 8  | UDP 52311                        |   |
| 9  | TCP 52312                        |   |
| 10 | TCP 52313                        |   |
| 11 | TCP 52314                        |   |
| 12 | UDP 52314                        |   |
| 13 | HTTP(TCP 80)                     | IntraGuardian2 SKYSEA Client View対応版の設定で使用                                  |
| 14 | TCP 52311                        | IntraGuardian2 SKYSEA Client View対応版からマスターサーバーへの通知で使用                       |
| 15 | ms-sql<br>(TCP1433、UDP1434/1033) | 高速ログ検索で使用   |
| 16 | HTTP                             | ログ解析/レポート用サーバー・ワークフローシステムで使用  |
| 17 | HTTPS(HTTP)                      | SKYSEA Client View for MDMで使用   |
| 18 | TCP 2195                         | Appleプッシュ通知サービス(APNS)関連<br>SKYSEA Client View for MDM(iPhone / iPad運用管理)で使用 |
| 19 | TCP 2196                         |   |
| 20 | TCP 5223                         |   |
| 21 | SMTP                             | メール通知(注意表示)・ワークフローシステムで使用   |
| 22 | POP3/SMTP                        | 印刷物取り忘れ警告(注意表示)で使用  |
| 23 | SNMP                             | SNMP機器のMIB情報取得で使用   |
| 24 | ICMP                             | ネットワーク機器の死活監視で使用  |
| 25 | LDAP                             | ユーザー情報の取得   |

## 【注意点】

使用するポート番号は初期設定値になります。

項目1～12、14は、ポート番号の変更が可能です。

項目1～12はマスターサーバーインストール時にポート番号を指定することで、指定したポート番号を起点とし、項目1から順に飛び数のポート番号を利用します。

項目14は、マスターサーバーインストール時に変更したポート番号となります。

なお、項目21と22は現地環境により、利用するポート番号は異なります。